



CLUB PROFILE

川崎フロンターレが描くビジョン ～私達が目指していること～

FOOTBALL TOGETHER ～すべての人と共に歩む私たちの信念

私たちは単にサッカーをするだけの集団ではありません。Jリーグの理念のひとつに「豊かなスポーツ文化の振興及び国民の心身の健全な発達への寄与」とありますが、これは、Jクラブがトップクラスの選手の強化・育成だけでなく、広く一般の人々へ、スポーツの機会を提供したり、交流の拠点となることを期待したものです。ヨーロッパにおいても歴史を重ねることでスポーツが文化として定着したように、私たちも市民・地域社会と一体となって、困難を乗り越え、実績を積み重ねていくことで、スポーツが生活の中に溶け込み、健康と人生の楽しみを享受できる町が実際のものになるのだと考えます。市民、選手、スタッフ、パートナー、そしてサポーター。“TOGETHER”という言葉には、すべての人と共に歩む私たちクラブの信念が込められています。

●名称：株式会社 川崎フロンターレ

●所在地：〒213-0013 神奈川県川崎市高津区末長4-8-52

●ホームタウン：神奈川県川崎市

●ホームスタジアム：川崎市営等々力陸上競技場

●収容人数：26,827人



●設立：1996年11月21日

●資本金：349,375,000円

●株主：株式会社石川商事、株式会社稲村製作所、大川町工業団地協同組合、株式会社神奈川新聞社、川崎市、川崎信用金庫、川崎フロンターレ持株会、有限会社 久地興業、株式会社ケアネット、株式会社 興建、サツマ工業株式会社、賛友精機株式会社、ジェクト株式会社、株式会社ショウエイ、株式会社昭特製作所、昭和電工株式会社、JXTGエネルギー株式会社、セレサ川崎農業協同組合、株式会社セレモニア、株式会社タイツウ、株式会社大和、タカネ電機株式会社、株式会社田村屋、ティーエヌジー株式会社、株式会社テレビ神奈川、東洋ロザイ株式会社、株式会社ナガシマ製作所、株式会社ニッコー、企業組合労協センター事業団川崎事業所、株式会社PFU、富士通株式会社、富士電機株式会社、プライムコーポレーション株式会社、株式会社松尾工務店、和幸商事株式会社
他(36社50音順)

●名称の由来：フロンターレとは、イタリア語で「正面」「前飾り」の意味。これは常に最前線で挑戦し続けるフロンティアスピリッツ、正面から正々堂々と戦う姿勢を表現したものです。

●エンブレム：川崎市の花「つつじ」、チームマスコットの「イルカ」、チームカラーをあしらい、世界に向けて開かれた活力と、魅力ある臨海都市「川崎」をシンボライズしたマークです。

●パートナー数(2020年11月時点)

オフィシャルパートナー：131社

協賛カンパニー：18社

サポートカンパニー：425社

サポートショップ：660店舗

●クラブヒストリー

| | |
|-------|--|
| 1992年 | ジャパンフットボールリーグ加盟 |
| 1997年 | Jリーグを目指す為にプロ化 同年6月 Jリーグ準会員加盟 |
| 1999年 | J2リーグ 加盟 J2リーグ 優勝 |
| 2000年 | J1リーグ 昇格 Jリーグ ヤマザキナビスコカップ 準優勝 |
| 2001年 | J2リーグ 7位 天皇杯 3位 |
| 2002年 | J2リーグ 4位 天皇杯 ベスト8 |
| 2003年 | J2リーグ 3位 |
| 2004年 | J2リーグ 優勝 |
| 2005年 | J1リーグ 8位 天皇杯 ベスト8 |
| 2006年 | フロンタウンさぎぬま(フットサルコート) オープン J1リーグ 2位 Jリーグ ヤマザキナビスコカップ 3位 |
| 2007年 | AFCチャンピオンズリーグ ベスト8 Jリーグ ヤマザキナビスコカップ 準優勝 J1リーグ 5位 天皇杯 3位 |
| 2008年 | J1リーグ 2位 |
| 2009年 | J1リーグ 2位 Jリーグ ヤマザキナビスコカップ 準優勝 AFCチャンピオンズリーグ ベスト8 天皇杯 ベスト8 |
| 2010年 | J1リーグ 5位 Jリーグ ヤマザキナビスコカップ 3位 |
| 2011年 | J1リーグ 11位 |
| 2012年 | J1リーグ 8位 |
| 2013年 | J1リーグ 3位 Jリーグヤマザキナビスコカップ 3位 天皇杯 ベスト8 |
| 2014年 | J1リーグ 6位 Jリーグヤマザキナビスコカップ 3位 AFCチャンピオンズリーグ ベスト16 |
| 2015年 | 等々力陸上競技場メインスタンドリニューアル 富士通スタジアム川崎オープン J1リーグ 6位 |
| 2016年 | J1リーグ年間勝点 2位 天皇杯 準優勝 |
| 2017年 | J1リーグ 優勝 Jリーグ YBCルヴァンカップ 準優勝 AFCチャンピオンズリーグ ベスト8 天皇杯 ベスト8 |
| 2018年 | J1リーグ 優勝 天皇杯 ベスト8 |
| 2019年 | Jリーグ YBCルヴァンカップ 優勝 J1リーグ 4位 |
| 2020年 | J1リーグ 優勝(史上最速優勝記録更新) Jリーグ YBCルヴァンカップ 3位 |



Vision



私たちのミッション

スポーツの力で、人を、この街を、もっと笑顔に

私たちのビジョン

市民・地域に愛され、親しまれ、誇りとなるクラブ

私たちのバリュー

- Challenge 困難と常識に立ち向かうこと
- Togetherness 皆と一いっしょに作り上げること
- Hospitality 共に喜びを分かち合うこと
- Entertainment ユーモアと話題性で皆を驚かせること

●クラブの拠点



麻生グラウンド

〒215-0023 川崎市麻生区片平1517-10
●トップチーム練習場

フロンタウンさぎぬま

〒216-0005 川崎市宮前区土橋3-1-1
●フットサルコート

川崎フロンターレ事務所

川崎フロンターレ後援会事務所

川崎市営等々力陸上競技場

〒211-0052 川崎市中原区等々力1-1
●川崎フロンターレ ホームスタジアム

アズーロ・ネロ/フロカフェ

〒211-0005 川崎市中原区新丸子町1008-2
●公式グッズショップ/公式カフェ

富士通スタジアム川崎

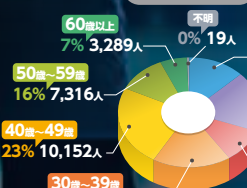
〒210-0011 川崎市川崎区富士見2-1-9

●後援会会員数について

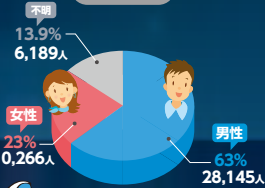
【2020 シーズンの会員数内訳 (2020 シーズン最終)】



年代ごとの内訳



男女の内訳



川崎市内の区別会員数/人口比



地域別会員BEST10

| 市区町村名 | 会員数(人) |
|--------|--------|
| 1 川崎市 | 25,982 |
| 2 横浜市 | 3,899 |
| 3 大田区 | 1,677 |
| 4 世田谷区 | 1,217 |
| 5 北区 | 953 |
| 6 品川区 | 520 |
| 7 町田市 | 462 |
| 8 相模原市 | 401 |
| 9 目黒区 | 334 |
| 10 中央区 | 307 |

●メディアデータ

オウンドメディア(ソーシャルメディア) (2020年11月末現在)

- 1位 Twitter 川崎フロンターレ公式Twitter **539,544** フォロワー
- 2位 LINE 川崎フロンターレ公式LINE **122,754** お友達数
- 2位 Facebook 川崎フロンターレ公式Facebook **167,850** いいね!
- 4位 Instagram 川崎フロンターレ公式Instagram **89,628** フォロワー
- 4位 Youtube 川崎フロンターレ公式Youtube **37,600** 登録数



主要SNSのファン層を網羅

ファン・サポーターのユーザ属性(リーグID) (2020年11月末現在)

